3T6-Swiss albino

400104

□要

□明

3T6-□イ□アルビノ細胞株は、□イ□アルビノマウ□の組織に由来し、ウイル□学的および腫瘍学的研究の幅広い目的のために特別に開発された。この線維芽細胞株は、マウ □肉腫ウイル□を含む様々なウイル□に感受性があることで知られており、制御された環境におけるウイル□の発がんやがん遺伝子の形質転換特性の研究において、非常に貴重なツールとなっている。培養中の3T6-Swiss albino細胞の頑健性は、詳細な遺伝子操作と解析を可能にし、がんの進行とウイル □感染メカニズムの複雑さを理解しようとする高度な遺伝子研究を促進する。

ウイル□学への応用に加え、3T6-Swiss albino細胞株は薬理学研究にも頻繁に用いられている。薬剤に対する反応性が高いため、薬剤 □クリーニングや毒性試験のモデルとして適している。研究者は、より複雑な in vivo試験に進む前に、新規化合物に対する細胞応答を調べ、その有効性と安全性を評価するためにこれらの細胞を利用している。 3T6-□イ□アルビノ細胞株の複数継代にわたる遺伝的安定性は、一貫した実験結果を支えており、これは信頼性の高い治療戦略の開発にとって極めて重要である。

ティッシュ	胎生期

用途

この細胞株はトラン□フェクションに最適な選択である。

同義語

- 3T6 Swiss Albino
- Swiss 3T6
- NIH 3T6
- 3T6
- GM05862

分類

生物	マウ□
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	線維芽細胞様
細胞の種類	線維芽細胞
腫瘍形成性	いいえ
倍数性	核型分類の結果、78-81の不安定な範囲であった。細胞のかなりの部分（21%）が大型染色体上の終末動原体を含み、さらに21%が極小染色体であった。

識別子

引用

3T6-□イ□アルビノ（Cytionカタログ番号400104）

NCBI 納税者番号	10090
セロサウルス	CVCL_0601

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

ウイルス

エクトロメリアウイル□（ネズミ痘）陰性。

ウイルス感受性

単純ヘルペ□, ワクチン, 仮性狂犬病, 水性口炎（インディアナ州）

逆転写酵素	ネガティブ

製品

コラーゲン、ヒアルロン酸

取り扱いと飼育

培地

Ham's F12゛w：1.0mM安定グルタミン、w：1.0mMピルビン酸ナトリウム、w：1.1g/L NaHCO3（Cytion article number 820600a）

培養雰囲気	37℃゛5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

接着した細胞から古いメデュームを取り除き、カルシウムとマグネシウ ムを除いたPBSで洗浄する。T25フラ□コでは3-5ml゛T75フラ□コでは5-10mlのPBSを使用する。次に、T25フラ□コでは1-2ml゛T75フラ□コでは2.5mlのアキュターゼで細胞を完全に覆う。室温で 8-10分間インキュベートし、細胞を剥離させる。インキュベーション後、細胞を10mlの培地と静かに混合して再懸濁し、 300xgで3分間遠心する。上清を捨て、細胞を新しいメデュームに懸濁し、新しいメデュームの入った新しいフラ□コに移す。

播種密度	10^4細胞/cm^2の密度で播種すると、5日以内に単層が密接に形成される。
流体の更新	3~4日ごと
解凍後の回復	解凍後、細胞を5×10^4細胞/cm^2で播種し、凍結処理からの回復と接着を少なくとも 48時間行う。

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染は、PCRベー□のアッセイと発光ベー□のマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物は毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地としては、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、または回復を促進し凍結による□トレ□を軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイ □とともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	胚

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイ □マ□クまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリ □クを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞は、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的または診断的使用を意図したものではなく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者は、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB